



# 公益社団法人 スペシャルオリンピックス日本・愛知

# NEWSLETTER



スペシャルオリンピックスは知的しょうがいのある方のスポーツを応援します。

## 冬季雪上プログラム開催 ～ 爺ヶ岳スキー場

冬季雪上プログラム第 1 回目を 1 月 18 日（金）～ 20 日（日）に日程変更をして爺ヶ岳スキー場にて行いました。（昨年は 12 月末の実施）参加名簿を見てびっくりしてしまいました、参加者総勢 65 名です。バスは満タン、マルハンロッジに全員宿泊できません。宿泊先に急ぎょ大町温泉郷を手配し、今回はアスリート、ファミリーを分離しての宿泊とし、無事プログラムを終了することができました。アスリート、ファミリーには良い体験になったのではと思います。

今回はボーリングコーチの東野さんの働きで市邨学園の高校生、中学生のボランティア 8 名の参加がありました。ボランティアの感想として：アスリートの方たちと接して楽しかった。接し方で初めは戸惑ったが、SO に参加して理解できた。また来たい。等の声を聞くことができました。ありがとうございます。これでコーチの高齢化が阻止できるかも？報告（参考）です、今回のアルペンコーチの平均年齢を計算してみました。今回はなんと 56.7 歳です。アルペンコーチ大募集です、皆様のお知り合いでいませんか？よろしく願いいたします。（スキーレベルは問いません）

今回、日頃 SO 活動を理解し、施設提供をいただいているマルハンロッジさんに SON・愛知より感謝状を贈呈いたしました。マルハンさんのおかげで、スキー場への交渉（ポールセット場所の確保、コーチリフト優待券をもらっています、格安リフト料金）、コーチ宿泊料金の補てん等々 SON・愛知の冬季雪上プログラムが、実施できていることを報告させていただきます。

アスリートの皆さん体調管理して（食べ過ぎご注意ください）プログラムがんばりましょう、コーチの皆さんまだまだがんばりましょう。

(SP 副 新實 紳白)



マルハンさんへ感謝状贈呈



スノーシューイング



市邨学園学生ボランティア



スノーボード



談話室で集合写真



全体集合写真

## スペシャルオリンピックス冬季世界大会参加報告 ～ 速報版

2013年1月29日～2月5日まで韓国ピョンチャンで開催されました、スペシャルオリンピックス冬季世界大会日本選手団としてSON・愛知からアスリート1名：スノーシューイング（松田 雄大郎さん）、コーチ1名：フロアホッケー（藤田 政登さん）が、参加しました。競技結果は、スノーシューイングで400m 4位、800m 3位：フロアホッケーは、1位でした。今回の記事は、速報版として、お届けします。

ワールドゲームのスノーシューイングでピョンチャンにいきました。400メートルと800メートルに出場しました。さいごまであきらめないで走りました。銅メダルをもらいました。うれしかったです。（アスリート：松田 雄大郎）

1月29日から韓国ピョンチャンで開催された「2013年スペシャルオリンピックス冬季世界大会・ピョンチャン」の応援に行っていました。大会は、120の国と地域からおよそ3000名の選手団が参加して、盛大に開催されました。アスリート達は、練習の成果を存分に発揮し、日頃経験できない、世界のアスリート達との競い合いの中で喜びや悔しさを味わいとても輝いていました。外国のファミリーとの交流もすることができ、応援の中で共に喜んだり、悔しがったりと、とても貴重な経験をすることもできました。ご支援いただいたすべての皆さま方に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

（ファミリー：松田 則雄）

### 2013年SO冬季世界大会・ピョンチャン

日本選手団 団員：有森 裕子 / アスリート：60名 / コーチ：25名



開催地：韓国 ピョンチャン、カンヌン 大会日程：2013年1月29日～2月6日



ホストタウンプログラム



駐韓国大使が激励



開会式風景



右：アウンサン・ソーチーさん  
左：松田 雄大郎さん



松田さん激走



松田さん



スノーシューイングチーム



表彰式 (400m)



FH 決勝戦 (対韓国)

フロアホッケーチーム

日本選手団は、1月26日に羽田空港で結団式を行った後、韓国に飛び立ちました。韓国金浦空港に到着後、ホストタウン・プログラムで、ソウルにある KOREA UNIVERSITY（高麗大学）にバスで移動 29 日まで学生寮を宿舎として滞在。滞在中、ウエルカム・レセプションから始まり、民俗村見学、大学内の美術館、博物館見学、国軍オーケストラの演奏会と多くのイベントがありました。29日は、開会式参加のため、宿舎のカンヌンにある関東大学経由、ピョンチャンの会場に移動。開会式は、李大統領、ドリームサポーターのキム・ヨナ、来賓としてアウンサン・スーチー氏が出席し、盛大に行われました。開会式終了後、深夜バスで宿舎まで移動。翌日から競技が開始。フロアホッケーでは、ディビジョニング、決勝リーグ、決勝トーナメントが行われました。結果は、ディビジョン8で韓国と対戦し、優勝しました。大会を通じて、日常ではアスリートとのコミュニケーション、食堂や競技会場では、海外の選手団との交流を通じて貴重な経験をさせていただきました。この経験を日常の活動に活かしていきたいと思っています。皆様のご支援、ご声援ありがとうございました。（フロアホッケーコーチ：藤田 政登）

## プログラム紹介：スノーシューイング

今回は、冬季プログラムの中にある、スノーシューイングについての説明と、ご案内です。スノーシューイングは、スノーシュー（西洋カンジキ）を履いて、雪原や森をハイキングしたり走ったりします。その為、滑らないように、スノーシュー裏面には金属の爪（アイゼン）が取り付けられています。歩行、ランニング時には、かかとが上下に動き走りやすい競技用に改善されてスノーシューレースとして普及しています。右イラストは、シンボルマークです。



50 日本・愛知では、2003 年よりプログラムを開始しました。毎年、冬になったら、合宿形式で雪のある所へ行って実施しています。また、シーズンに入る前には、名古屋にて陸上トレーニングで、体づくりをしてスノーシーズンに備えています。プログラムを始めたころは、アスリート一人、コーチ一人で実施していましたが、最近では、アスリートもコーチも少しずつ増えて来ました。また、アスリート達も仲間が増えて来て、互いに励まし合ってトレーニングに励んでいます。今シーズンも、雪山やトラックをスノーシューの軽快な音が響き渡っています。

皆さんもスノーシューイングプログラムに参加しませんか。お待ちしております。

（主任コーチ 八塚 奈保子）



スノーシューイング競技風景



スノーシューイング競技風景

## お知らせ

### 今後のスケジュール・イベント予定

- 3月1日（金）～3日（日） 冬季プログラム（ほうの木平）
- 3月10日（日） 定時社員総会（キクチ眼鏡専門学校）
- 3月30日（土） ボランティア研修会
- 4月13日（土）、14日（日） 山岳会と一緒に登山
- 4月21日（日） 第3回ジョギングフェスティバル（瑞穂公園田辺陸上競技場）

## 新入会員 ありがとうございます！ (敬称略)

2013 年 1 月 20 日現在

当月度新入会員は、ありませんでした。

## ご協力ありがとうございます！ (順不同)

2013 年 1 月 20 日現在

当月度は、ありませんでした。

## SON・愛知 事務局便り

1. 広報委員会(藤田委員長) ①ニュースレター 1 月号発行 村橋理事長の新年ご挨拶掲載 ②WEB メンテナンス: 映画「天心の譜」WEB に掲載 ※2/1 まで名演小劇場で上映 ③広報委員会開催(12/25) ④取材活動その他(映画「天心の譜」鑑賞 1/5: 細川さんと小栗監督舞台挨拶)、名古屋きさらぎ会例会出席(細川さん講演)、(地区大会ボウリング小尾さん) ⑤広報委員会年度計画作成し、事務局にインプット
2. ファミリー委員会(伊藤委員長) ①ファミリー委員会実施 1/26(土) 10時より SON・愛知 事務局※1年の反省次期役員選出予定 ※4/13~14(日)「山岳と一緒に登山」3月募集予定。バスの提供をお願い(窪田さんへ)
3. 財務委員会(秋重委員長) ①財務委員会開催予定について 拡大財務委員会を2月に計画する。②淑徳大学訪問 自販機設置について淑徳大学、サービス担当者話し合い。1/18(金) 10:00 淑徳大学星ヶ丘で。※2台設置予定 長久手キャンパス、星ヶ丘キャンパス ③ジョギングフェスティバル 寄付金申込書などの書類を準備。正会員、準会員にも広く寄付を呼びかけるためニュースレターに同封するペラなど。
4. SP委員会(松田副委員長、代理報告八塚さん) ①12/23(日・祝) 第6回地区大会ボウリング報告(鶴舞スポーツ名古屋) ※アスリート 35名 ボランティア 22名 学生(愛知淑徳大学)12名参加 ②2013年世界大会、事前合宿のアスリート引率(12/22-24 北海道名寄市、1/4-6 長野県白馬村) ③2012-2013 シーズン第1回ウインタープログラム報告 ※A: 24名 C: 16名 市郵高校: 9名 F: 11名 参加※ マルハンロッヂに感謝状贈呈。 ④2013年冬季世界大会(1/29-2/5)、1/26(土) 発~2/6(水) 着、松田A、藤田C参加。 ⑤2013年熊本20周年水泳競技会参加者(団長八塚、HC馬瀬、男C久保田、女C松崎、男A猪飼、岡部、岡本、森保、山岸、山田、女A吉山) ※ 5月3日~5日(日) ⑥再掲: 2013年春プログラム募集予定(2月第4週発行の3月号ニュースレター同封予定)
5. ボランティア委員会(八塚委員長) ①ボランティア登録書改訂 ②ボランティア委員会・学生部会 ③学生交通費精算について ※説明書を作成する。 ④ボランティア研修会 ※日時: 3/30(土) 場所: 刈谷ボランティアセンター ⑤ジョギングフェスティバルボランティア募集について ⑥学校訪問について ※4月より訪問予定 ⑦愛フェスについて ※担当 加藤蔵次ボランティア副委員長
6. 事務局(近藤専務理事) ① ボランティア委員長と協議をして、学生部会の交通費支給書類「SON・愛知学生部会交通費補てん請求申請書」を作成しました(別紙)。今年度より使用しますので、学生ボランティア(25歳以下の大学院生、大学生、高校生、専門学校生)として登録を必ずお願いします。交通費請求申請書は登録住所へ郵送します。

※このニュースレターの印刷は、富士ゼロックス愛知株式会社 ザ・ハートフルクラブ(社会貢献活動)様にご協力いただいております。



できる人が、  
できる時に、  
できることを  
実施する

富士ゼロックス愛知は、  
この言葉をコンセプトに社会貢献に取り組んでおります。

富士ゼロックス愛知株式会社 社会貢献活動  
<http://www.fujixerox.co.jp/acx/company/hinshitsu.html>